

2021年度 第1四半期 決算補足説明資料

2021年7月30日

南海電気鉄道株式会社

(東証1部 9044 <http://www.nankai.co.jp/>)

2021年度 第1四半期 決算概要

1. 業績ハイライト

(単位：百万円)

	2021/1Q 実績	2020/1Q 実績	対2020/1Q		(参考) 2019/1Q 実績
			増減額	増減率	
営業収益	43,658	43,793	△ 135	△ 0.3%	54,395
(収益認識基準適用前)	(40,820)		(△ 2,973)	(△ 6.8%)	
営業利益又は営業損失(△)	1,294	△ 1,701	2,995	—	10,173
(収益認識基準適用前)	(1,365)		(3,066)	(—)	
営業外収益	741	606	135	22.4%	669
営業外費用	1,091	1,538	△ 447	△ 29.1%	1,225
経常利益又は経常損失(△)	945	△ 2,633	3,578	—	9,617
特別利益	22,808	23	22,784	—	940
特別損失	23,628	443	23,185	—	715
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	68	△ 2,545	2,613	—	6,661

<主な増減理由等：対2020/1Q>

運輸業における輸送人員の増加や収益認識基準の適用による増収要因があった一方、不動産業において前年同期に大口のマンション販売があった反動等により減収、運輸業における損失幅の縮小等により増益

2. セグメントの構成状況 (2021年6月末現在)

【連結子会社55社・非連結子会社16社・関連会社6社 (うち持分法適用会社0社)】

増減 (対 2021年3月末)

非連結子会社の増加 3社 (新規設立) : 株式会社Every Buddy

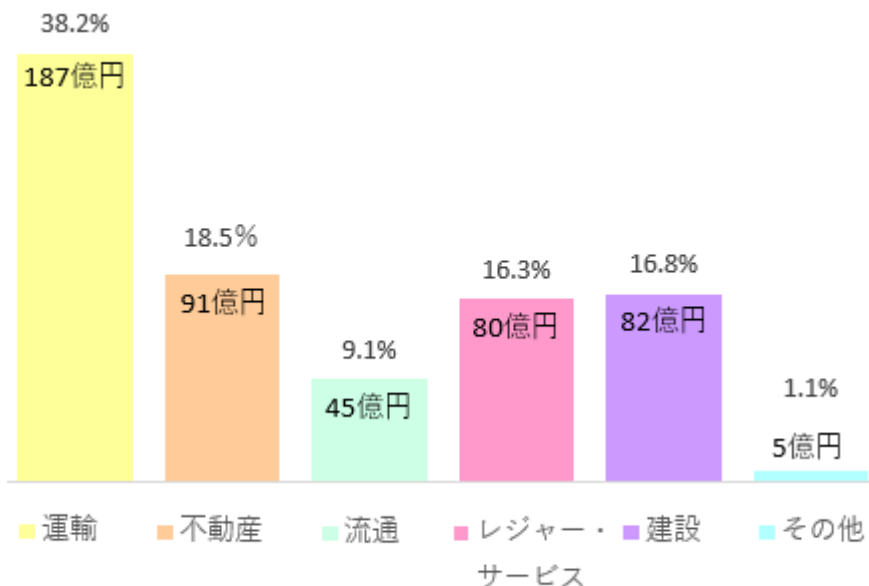
株式会社LAWN

株式会社EMOSHARE

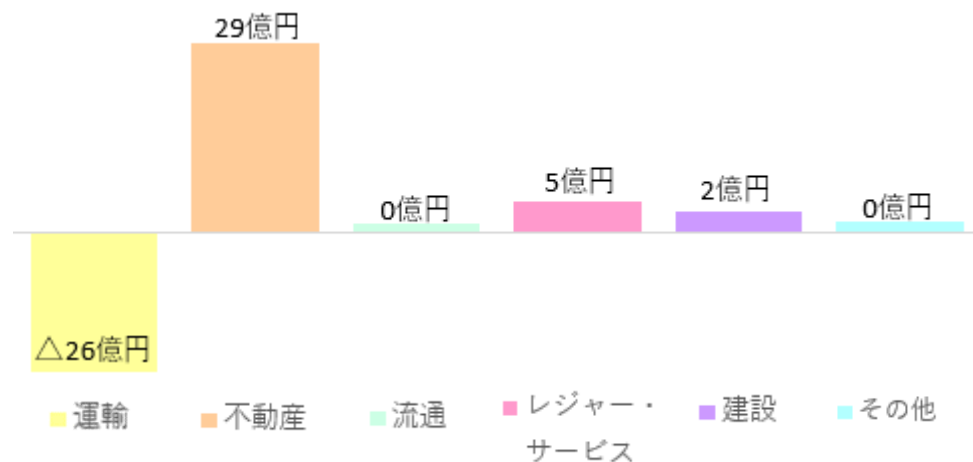


※当社は運輸業、不動産業、流通業、レジャー・サービス業に、泉北高速鉄道株式会社は運輸業と不動産業に重複して含まれております。

セグメント別営業収益



セグメント別営業利益



※ 構成比 : セグメント間取引を含む営業収益に対する比率

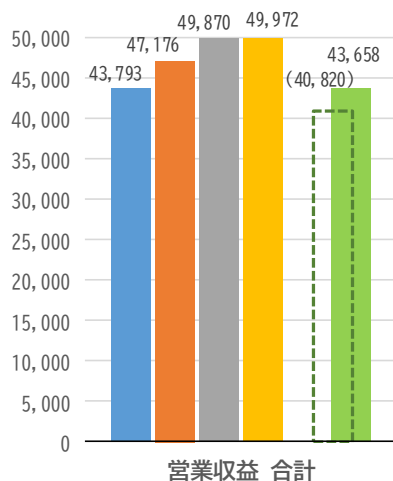
2. セグメント別営業収益・営業利益

① 四半期会計期間（3ヶ月）営業収益推移

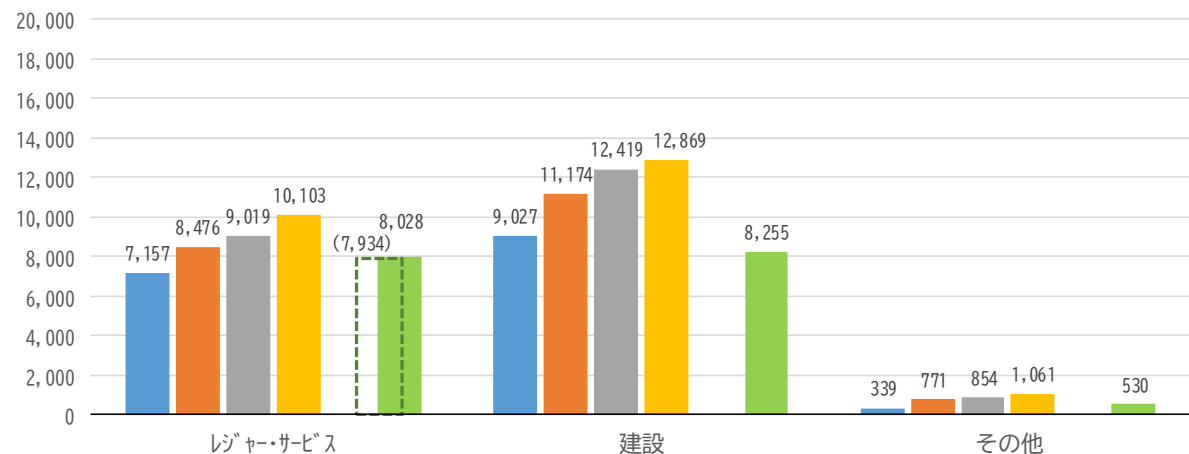
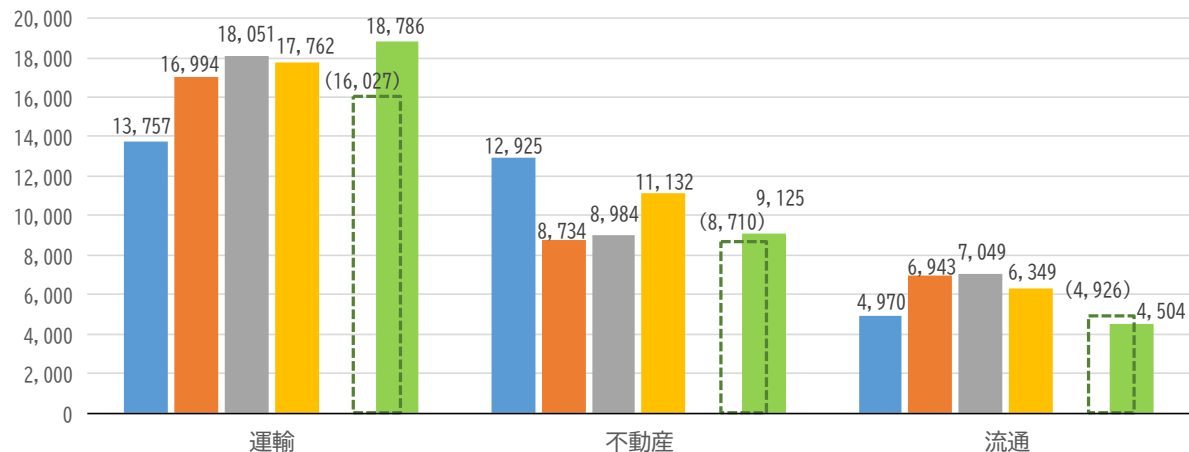
(単位：百万円)

- 2020/1Q
(2020年4～6月)
- 2020/2Q
(2020年7～9月)
- 2020/3Q
(2020年10～12月)
- 2020/4Q
(2021年1～3月)
- 2021/1Q
(2021年4～6月)

【合計】



【セグメント別】



※ () は収益認識基準適用前の数値

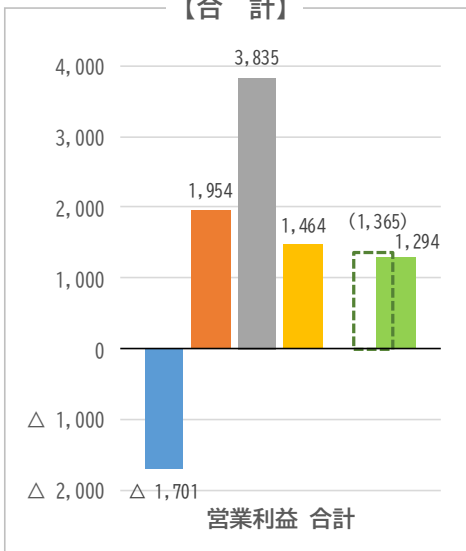
2. セグメント別営業収益・営業利益

②四半期会計期間（3ヶ月）営業利益推移

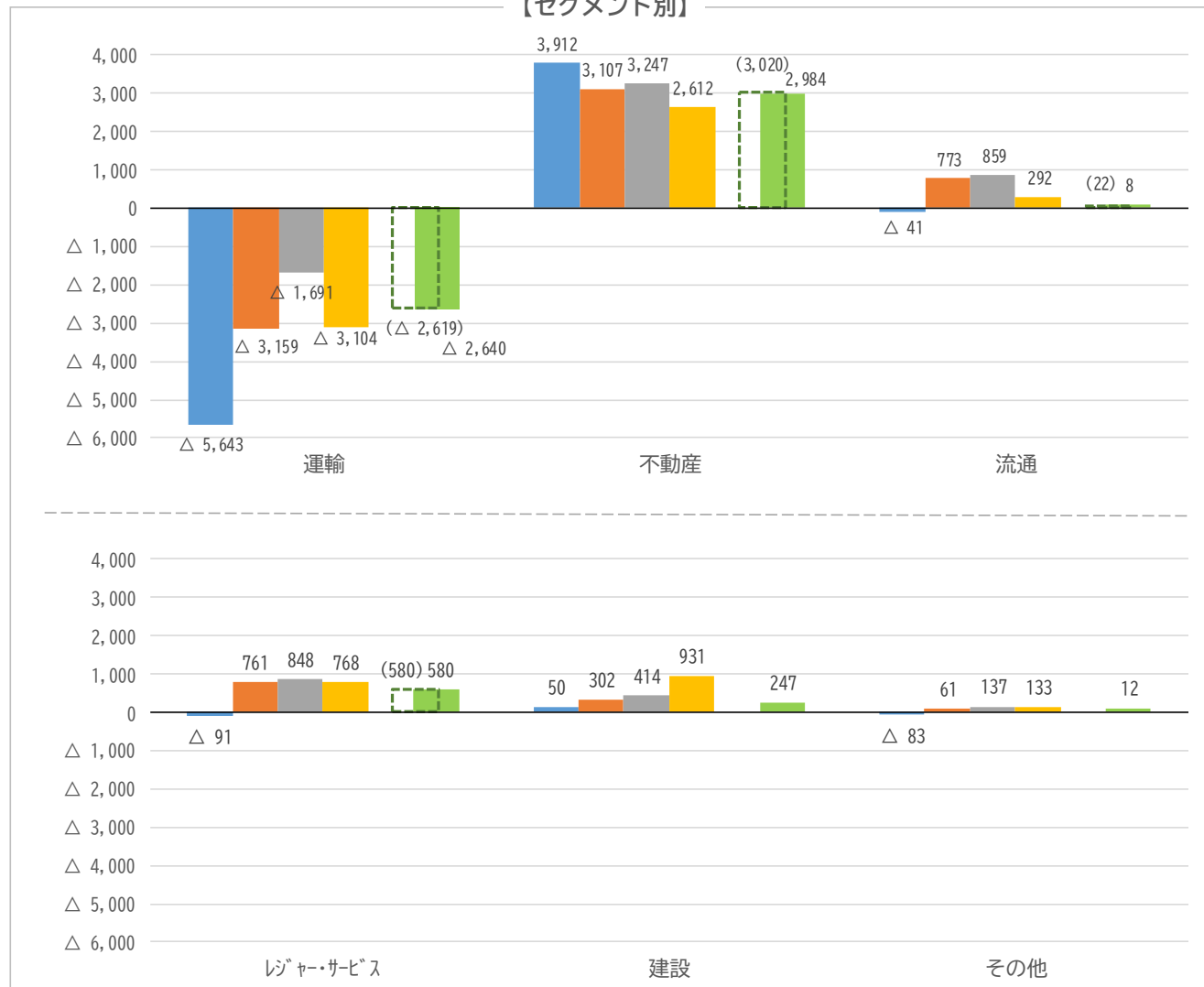
(単位：百万円)

- 2020/1Q
(2020年4～6月)
- 2020/2Q
(2020年7～9月)
- 2020/3Q
(2020年10～12月)
- 2020/4Q
(2021年1～3月)
- 2021/1Q
(2021年4～6月)

【合計】



【セグメント別】

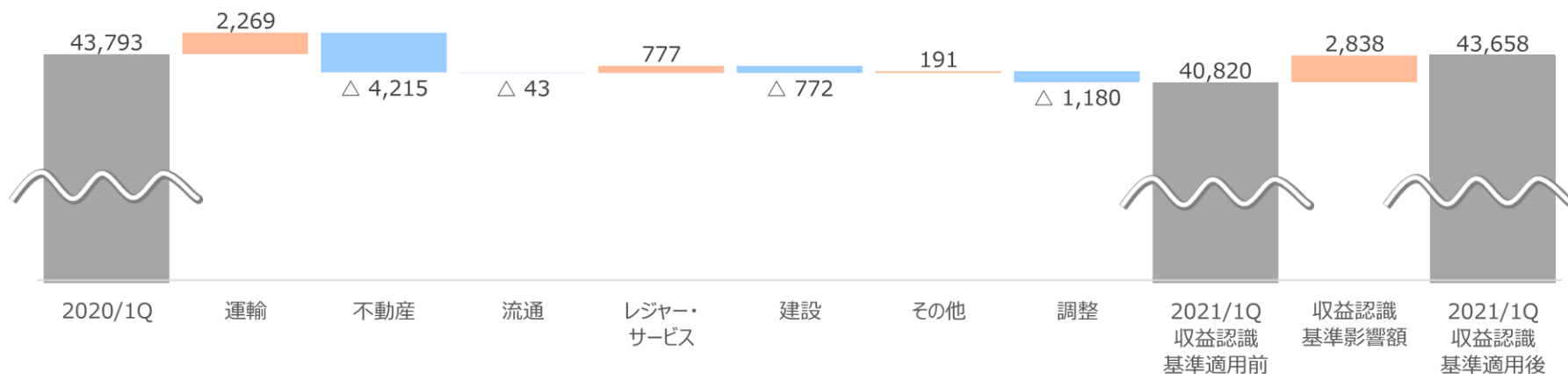


※ () は収益認識基準適用前の数値

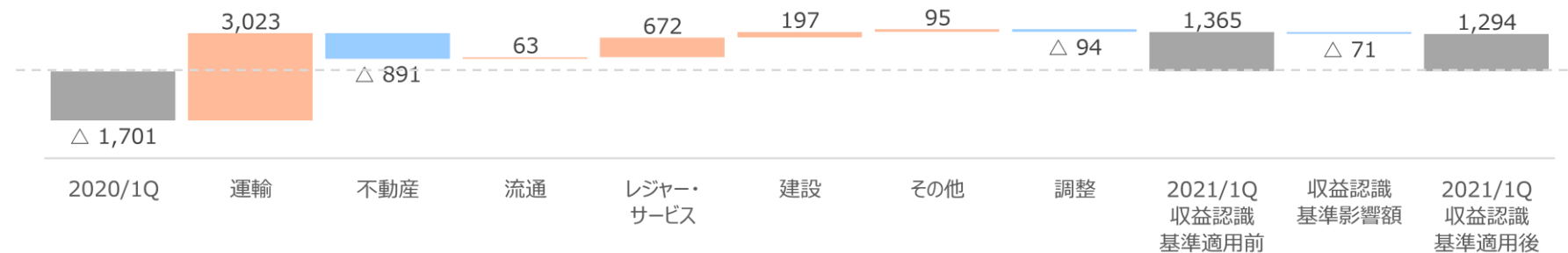
2. セグメント別営業収益・営業利益

(単位：百万円)

① 営業収益の増減額 (対 2020/1Q比較)



② 営業利益の増減額 (対 2020/1Q比較)



2. セグメント別営業収益・営業利益

(単位：百万円)

	営業収益					営業利益				
	2021/ 1Q実績	2020/ 1Q実績	対2020/1Q		(参考) 2019/ 1Q実績	2021/ 1Q実績	2020/ 1Q実績	対2020/1Q		(参考) 2019/ 1Q実績
			増減額	増減率				増減額	増減率	
運 輸 業	18,786 (16,027)	13,757	5,028 (2,269)	36.6% (16.5%)	25,953	△ 2,640 (△ 2,619)	△ 5,643	3,002 (3,023)	- (-)	5,103
不 動 産 業	9,125 (8,710)	12,925	△ 3,800 (△ 4,215)	△ 29.4% (△ 32.6%)	8,529	2,984 (3,020)	3,912	△ 927 (△ 891)	△ 23.7% (△ 22.8%)	3,092
流 通 業	4,504 (4,926)	4,970	△ 465 (△ 43)	△ 9.4% (△ 0.9%)	8,334	8 (22)	△ 41	49 (63)	- (-)	1,051
レジャー・ サービス業	8,028 (7,934)	7,157	871 (777)	12.2% (10.9%)	9,687	580 (580)	△ 91	672 (672)	- (-)	744
建 設 業	8,255 (8,255)	9,027	△ 772 (△ 772)	△ 8.6% (△ 8.6%)	7,544	247 (247)	50	197 (197)	392.2% (392.2%)	200
その他の事業	530 (530)	339	191 (191)	56.4% (56.4%)	406	12 (12)	△ 83	95 (95)	- (-)	△ 50
調 整 額	△ 5,572 (△ 5,564)	△ 4,383	- (-)	- (-)	△ 6,059	101 (101)	196	- (-)	- (-)	30
合 計	43,658 (40,820)	43,793	△ 135 (△ 2,973)	△ 0.3% (△ 6.8%)	54,395	1,294 (1,365)	△ 1,701	2,995 (3,066)	- (-)	10,173

※ () は収益認識基準適用前の数値

2. セグメント情報（運輸業）

（単位：百万円）

運輸業		2021/1Q 実績	2020/1Q 実績	増減額	増減率	2021/1Q 収益認識基準影響額		
鉄	道	事業	11,101	9,784	1,316	13.5%	△ 67	
バ	ス	事業	3,718	3,118	599	19.2%	2	
その他の運輸業		5,444	2,092	3,352	160.2%	2,824		
調整額（セグメント内）		△ 1,478	△ 1,237	—	—	△ 0		
営業収益		18,786	13,757	5,028	36.6%	2,759		
営業利益		△ 2,640	△ 5,643	3,002	—	△ 21		
主な 内訳	鉄	道	事業	△ 1,577	△ 3,257	1,679	—	△ 21
	バ	ス	事業	△ 893	△ 1,892	999	—	—

（主な増減理由）

- ・依然として新型コロナウイルス感染症の影響が続くものの、鉄道事業やバス事業において前年同期と比べ輸送人員が増加したことや収益認識基準の適用に伴い貨物運送業の収益を総額で認識したことにより増収増益

2. 鉄道旅客収入及び輸送人員表（個別）

（単位：百万円・千人）

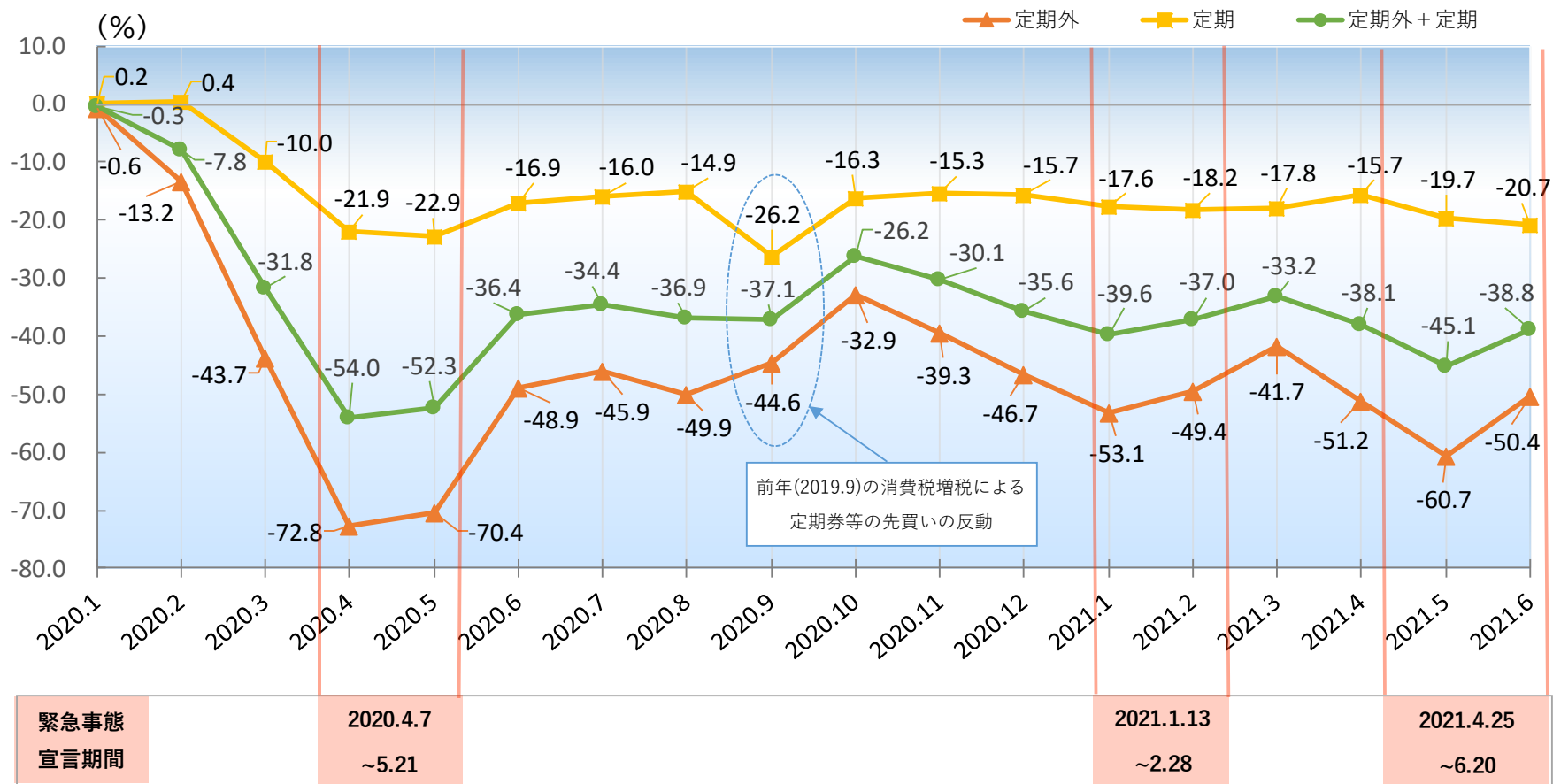
全線			2021/1Q 実績	2020/1Q 実績	対2020/1Q		対2019/1Q	
					増減	増減率	増減	増減率
旅客収入	定期外		4,271	3,334	937	28.1%	△ 5,042	△ 54.1%
	定期		4,650	4,547	102	2.3%	△ 1,073	△ 18.8%
	合計		8,922	7,882	1,039	13.2%	△ 6,116	△ 40.7%
輸送人員	定期外		14,070	11,232	2,838	25.3%	△ 11,474	△ 44.9%
	定期		29,505	28,081	1,424	5.1%	△ 6,906	△ 19.0%
	合計		43,575	39,313	4,262	10.8%	△ 18,380	△ 29.7%

（単位：百万円・千人）

空港線			2021/1Q 実績	2020/1Q 実績	対2020/1Q		対2019/1Q	
					増減	増減率	増減	増減率
旅客収入	定期外		392	265	127	47.9%	△ 1,952	△ 83.3%
	定期		188	241	△ 53	△ 22.0%	△ 197	△ 51.2%
	合計		581	507	73	14.6%	△ 2,150	△ 78.7%
輸送人員	定期外		591	416	175	42.1%	△ 2,314	△ 79.7%
	定期		636	721	△ 85	△ 11.8%	△ 576	△ 47.5%
	合計		1,227	1,137	90	7.9%	△ 2,890	△ 70.2%

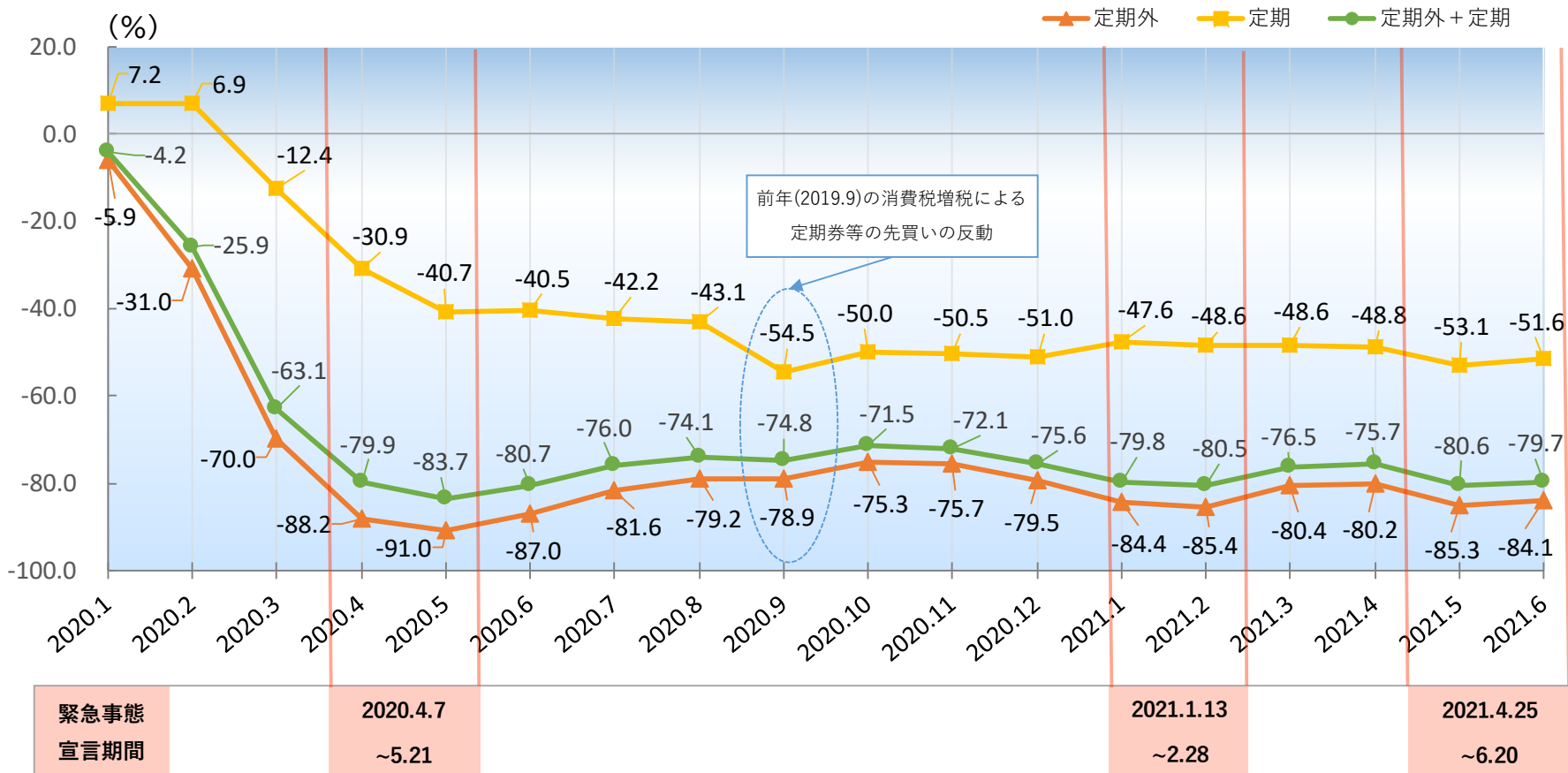
2. セグメント情報（運輸業）

【参考1】（個別－全線）鉄道旅客収入 2019年同月比増減率の推移



2. セグメント情報（運輸業）

【参考2】（個別－空港線）鉄道旅客収入 2019年同月比増減率の推移



2. セグメント情報（不動産業）

（単位：百万円）

不動産業		2021/1Q 実績	2020/1Q 実績	増減額	増減率	2021/1Q 収益認識基準影響額
不	不動産賃貸業	7,993	7,507	485	6.5%	414
不	不動産販売業	1,277	5,627	△ 4,350	△ 77.3%	—
調整額（セグメント内）		△ 145	△ 209	—	—	△ 0
営業収益		9,125	12,925	△ 3,800	△ 29.4%	414
営業利益		2,984	3,912	△ 927	△ 23.7%	△ 35
主な 内 訳	不動産賃貸業	3,032	2,930	101	3.5%	△ 36
	不動産販売業	10	1,048	△ 1,038	△ 99.0%	0

（主な増減理由）

- ・不動産賃貸業は、収益認識基準の適用に伴いテナントから収受する水道光熱費収入を総額で認識したことや物流施設の寄与もあり増収増益
- ・不動産販売業は、前年同期に大口のマンション販売（ヴェリテ津久野他）があった反動等により減収減益

2. セグメント情報（流通業）

（単位：百万円）

流通業	2021/1Q 実績	2020/1Q 実績	増減額	増減率	2021/1Q 収益認識基準影響額	
ショッピングセンターの経営	2,209	2,255	△ 46	△ 2.1%	161	
駅ビジネス事業	2,523	2,895	△ 371	△ 12.8%	△ 551	
その他の流通業	161	181	△ 19	△ 10.9%	—	
調整額（セグメント内）	△ 389	△ 362	—	—	△ 31	
営業収益	4,504	4,970	△ 465	△ 9.4%	△ 421	
営業利益	8	△ 41	49	—	△ 14	
主な内訳	ショッピングセンターの経営	△ 57	30	△ 88	—	△ 14
	駅ビジネス事業	80	△ 62	143	—	—

（主な増減理由）

・収益認識基準の適用に伴い消化仕入に係る収益を純額で認識したことや、ショッピングセンターの経営において緊急事態宣言の発出に伴う商業施設（なんばパークス、なんばCITY等）の臨時休館の影響により減収、駅ビジネス事業の収支改善もあり増益

2. セグメント情報（レジャー・サービス業）

（単位：百万円）

レジャー・サービス業	2021/1Q 実績	2020/1Q 実績	増減額	増減率	2021/1Q 収益認識基準影響額
ビル管理メンテナンス業	5,070	4,741	328	6.9%	△ 4
その他のレジャー・サービス業	3,407	2,859	548	19.2%	99
調整額（セグメント内）	△ 449	△ 443	—	—	△ 1
営業収益	8,028	7,157	871	12.2%	94
営業利益	580	△ 91	672	—	0
主な内訳 ビル管理メンテナンス業	195	70	125	178.3%	—

（主な増減理由）

- ・ビル管理メンテナンス業は、設備工事収入の増加により増収増益
- ・その他のレジャー・サービス業は、新型コロナウイルス感染症の影響からの回復や旅行業で収益認識基準の適用に伴い企画旅行収入を総額で認識したことにより増収増益

2. セグメント情報（建設業 / その他の事業）

（単位：百万円）

建設業	2021/1Q 実績	2020/1Q 実績	増減額	増減率	2021/1Q 収益認識基準影響額
建設業	8,264	9,027	△ 762	△ 8.4%	—
調整額（セグメント内）	△ 9	△ 0	—	—	—
営業収益	8,255	9,027	△ 772	△ 8.6%	—
営業利益	247	50	197	392.2%	—

（主な増減理由） 完成工事高の減少により減収、利益率の改善により増益

（単位：百万円）

その他の事業	2021/1Q 実績	2020/1Q 実績	増減額	増減率	2021/1Q 収益認識基準影響額
その他の事業	532	340	192	56.5%	—
調整額（セグメント内）	△ 1	△ 0	—	—	—
営業収益	530	339	191	56.4%	—
営業利益	12	△ 83	95	—	—

（主な増減理由） 工事監理収入の増加等により増収増益

3. 営業外・特別損益の状況

(単位：百万円)

		2021/1Q 実績	2020/1Q 実績	増減額
営	業 外 収 益	741	606	135
	受 取 利 息	0	0	△ 0
	受 取 配 当 金	372	367	4
営	業 外 費 用	1,091	1,538	△ 447
	支 払 利 息	984	1,037	△ 53
特	別 利 益	22,808	23	22,784
	工 事 負 担 金 等 受 入 額	22,707	20	22,687
特	別 損 失	23,628	443	23,185
	工 事 負 担 金 等 圧 縮 額	22,704	20	22,684
	新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 に よ る 損 失	592	422	170

4. 資産、負債及び純資産の状況

(単位：百万円)

	2021年6月末	2021年3月末	増減額	主な増減理由
流動資産	89,745	101,068	△ 11,322	●流動資産 ・受取手形及び売掛金の減少
固定資産	832,718	861,161	△ 28,442	●固定資産 ・高石市内連続立体交差化工事（上り線）の竣工に伴う固定資産の圧縮記帳等による減少
資産合計	922,464	962,229	△ 39,765	●負債 ・高石市内連続立体交差化工事（上り線）の竣工に伴う流動負債その他の減少 ・有利子負債残高の減少
負債合計	668,483	703,660	△ 35,176	(単位：億円)
純資産	253,980	258,569	△ 4,588	
負債純資産合計	922,464	962,229	△ 39,765	●純資産 ・剰余金の配当 △28億円 ・其他有価証券評価差額金の減少 △9億円 ・収益認識基準適用初年度累積的影響 △6億円

	2021年6月末	2021年3月末	増減額
有利子負債	4,997	5,064	△ 67
ネット有利子負債	4,595	4,646	△ 51